



佐藤クリスタル

# 国際交流員コーナー

## CIR's Corner

2023年4月 – 第11号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

### 今月のテーマ:ハッピー・イースター!

イースターは日本語で復活祭と言います。毎年春に行うキリスト教の大切な祝日で、今年のイースターは4月9日です。春分の日後の最初の満月の次の日曜日に祝われるため、年によって日付が変わり、いつも3月22日と4月25日の間になります。キリスト教徒が多い国の中で、イースターの翌日の月曜日も休日になっている国もありますが、アメリカは休日ではありません。



The Last Supper, Leonardo da Vinci (1495-1498)  
イエス・キリストが処刑される前夜の夕食の風景

イースターの伝説を説明します。約二千年前、イエス・キリストはユダヤ人の宗教指導者でした。昔からユダヤ教は、いつか救い主が現われ、ユダヤ人を救うという予言がありました。イエスは病気を治したり、水をワインに変えたり、水上で歩いたりしたという奇跡を起こし、話が広がれば広がるほど、イエスが救い主だと信じる人が増えました。

ある日、春に行うユダヤ教の大きなイベントのために、イエスが古代ローマに支配されているエルサレムを訪れました。最初はユダヤ人に歓迎されました。しかし、イエスはエルサレム神殿に訪問すると、商人が多くいて、貧しい人々を騙している

ことに仰天しました。「神殿は商売をする場所ではなく、礼拝をする場所だ！」と神殿のユダヤ教の指導者を厳しく批判し、商人を全員追い出しました。

その神殿の指導者たちは、イエスのことが嫌いになりました。ローマの政府に「イエスがローマの打倒を図り、国の王様になろうとしている」と嘘を流しました。結局、イエスは捕まり、反逆者だと判断され、十字架で死刑に処されました。イエスが亡くなった後、遺体は埋葬室に置かれました。しかし、三日目に女性たちがお葬式の準備をするために埋葬室に入ると、イエスはいませんでした。イエスは復活し、何百人の前で説教してから、天国に上がったという伝説です。イースターの伝説はキリスト教の礎となり、信心深いキリスト教徒にとって、クリスマスよりも聖なる日になっています。



Resurrection of Christ (キリストの復活), Noël Coypel (c. 1700)



イースターに家族で教会に行ったり、ご馳走を食べたりします。アメリカではハムを食べる人が多いです。それに、イースターの人気のお菓子は「ピープス」です。ひよこの形をしたマシュマロのお菓子です。甘すぎて、蛍光ペンのような色が不気味だと感じるので、私は食べません。



イースターと言えば、イースター・エッグです。まず、卵は昔から様々な文化で「新しい命と復活」の意味を表します。赤く染めた卵はイエスの血の意味があり、割れた殻はイエスのお墓の意味があります。今は赤だけではなく、様々な色のイースター・エッグを作ります。チョコレートの卵と飴が入っているプラスチック製の卵も人気があります。イースター・エッグを使い、イースター・エッグ・ハント(卵探し)というゲームをします。大人は家または庭でイースター・エッグを隠し、子どもたちは探します。そして、毎年、アメリカの大統領がホワイトハウスの庭でイースター・エッグ・ロールというイベントを開催します。子どもたちがスプーンでイースター・エッグを転がし、レースをします。



2022年のイースター・エッグ・ロール。バイデン大統領が見ています。

キリスト教とは関係ないのですが、イースター・バニーという巨大なうさぎもイースターのシンボルです。イースター・バニーは、イースター・エッグ、チョコレート、おもちゃなどをバスケットに積んで、イースターの朝に良い子にプレゼントします。元々はドイツの習慣ですが、ヨーロッパと北米に広がりました。うさぎはたくさんの子を早く作るため、卵と同じように、「新しい命と復活」の意味を表します。



イースター・バニーとイースター・エッグ

イースターはキリスト教の祝日とはいえ、イースター・エッグとイースター・バニーで、無宗教の人もイースターを楽しんでいます。2010年代から無宗教の日本でもイースターが流行ってきました。日本では、4月が新年度の始まりなので、イースターの復活の意味と良く合うと思います。★

### イースター・エッグの作り方

1. 卵をゆでて、冷やします。  
※殻をむかないでください。
2. 食用色素(適量)と酢(小さじ1)とお湯(100ml)をカップで混ぜます。  
※食用色素を多く入れれば入れるほど、色が鮮やかになります。
3. ゆで卵をカップに入れます。色が定着したら、カップから取り出します。  
※時間が長ければ長いほど、色が鮮やかになります。

これは基本的な作り方ですが、色をつける前に、殻にシールを貼ったり、クレヨンで書いたりすると、より細かいデザインを作ることができます。子どもたちと是非作ってみてください！



### お問い合わせ先

教育部 生涯学習課 国際交流員  
〒067-0074 北海道江別市高砂町24番地の6  
Tel:011-381-1049 Fax:011-382-3434